

2024（令和6）年度

福岡県立大学大学院

学生募集要項

人間社会学研究科修士課程

看護学研究科修士課程



福岡県立大学

目次

I 学生募集要項

1 アドミッション・ポリシー	1
2 募集人員及び入試日程	3
3 出願資格	4
4 出願手続	7
5 入学者選抜方法	9
6 合格者への通知及び発表	10
7 入学手続	10
8 入学科	11
9 長期履修制度について	12
10 その他	12
11 入学試験業務における個人情報の取り扱いについて	12

II 研究科の概要

1 人間社会学研究科の概要	14
2 看護学研究科の概要	18

III 出願書類等

入学志願票(人間社会学研究科)
入学志願票(看護学研究科)
研究計画書(人間社会学研究科)
志望理由及び研究課題(看護学研究科)
写真票・受験票
大学院受験資格認定申請書

I 学生募集要項

1 アドミッション・ポリシー

人間社会学研究科アドミッション・ポリシー

(1) 求める学生像

1. 専門分野及び専門分野を学ぶための大学卒業程度の知識を有している。
2. 専門分野に関する諸問題に取り組むための大学卒業程度の技能を有している。
3. 専門分野の知識をもとに研究の見通しを立てることができる。
4. 専門分野の知識をもとに自らの考えを適切に表現することができる。
5. 専門分野における諸問題について主体的に取り組む姿勢がある。
6. 高度福祉社会の実現のために、多様性を尊重し、多様な人々と協働して取り組むことに意欲がある。

(2) 入学者選抜の基本方針

- ・ 大学卒業程度の基礎的能力と適性を備えた学生を選抜するために入学者選抜を行う。
- ・ 外国語（英語）では、専門分野を学ぶための知識を評価する。
- ・ 専門科目では、専門分野の知識、技能及び表現力を評価する。
- ・ 口頭試問では、専門分野の知識、思考力・判断力及び表現力、主体性及び多様性・協調性を評価する。
- ・ 大学卒業後の経験を一定以上有する受験者は、外国語（英語）の代わりに小論文での受験も可能とし、その場合も外国語（英語）と同様、専門分野を学ぶための知識を評価する。

看護学研究科アドミッション・ポリシー

(1) 求める学生像

1. 看護学を研究するための基本的知識・技法を有している。
 - (1) 看護学の基礎的知識を有している。
 - (2) 専門分野に関心と問題意識を有している。
 - (3) 専門分野の知識を基に研究の見通しを立てることができる。
 - (4) 専門分野における国内外の論文の基礎的な読解力を有している。
2. 専門知識・技法を用いて、主体的に課題を解決し社会に貢献できる資質を有している。
 - (1) 看護学に関する未知の課題を主体的に解決できる資質を有している。
 - (2) 専門性を高め、社会に貢献したいという熱意と意欲を有している。
3. 学習を深めるための基礎的能力を有している。
 - (1) 学習を深めるために必要な基礎的教養（学力）を有している。
 - (2) 課題解決に必要な柔軟な発想と思考を備えディスカッションを深めることができる。
 - (3) 専門知識を用いて自分の考えを論理的に説明できる。

(2) 入学者選抜の基本方針

- ・ 大学卒業程度の基礎的能力と適性を備えた学生を選抜するために入学者選抜を行う。
- ・ 専門科目では、専門分野の知識、技能及び、思考力・判断力・表現力を評価する。
- ・ 外国語（英語）では、専門分野における知識、技能を評価する。
- ・ 口頭試問または面接では、専門分野を学ぶための知識、思考力・判断力及び表現力、主体性及び多様性・協調性を評価する。

2 募集人員及び入試日程

研究科名	専攻名	学位名	募集人員
人間社会学 研究科	社会福祉専攻	修士（社会福祉）	6人
	心理臨床専攻	修士（心理臨床）	6人
	子ども教育専攻	修士（子ども教育）	3人
*1 看護学 研究科	看護学専攻	修士（看護学）	*2 12人

選考結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

*1 専門看護師コースは現在募集停止中です。

*2 自己推薦を含めて12人です（このうち、助産実践形成コースの定員は5人です）。

標準修業年限：2年

事前協議締切日 (出願資格の【注意】参照)	2023（令和5）年 8月18日（金）
出願期間	2023（令和5）年 9月25日（月）から 2023（令和5）年 10月 2日（月）まで
試験日	2023（令和5）年 10月14日（土）
合格発表	2023（令和5）年 10月20日（金）
入学手続き期間	2023（令和5）年 10月21日（土）から 2023（令和5）年 10月31日（火）まで

3 出願資格

人間社会学研究科

次の各号のいずれかに該当する人が出願できます。

- 1 学校教育法第 83 条の大学を卒業した者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに授与される見込みの者
- 3 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに修了見込みの者
- 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2024(令和 6)年 3 月修了見込みの者
- 5 我が国において、外国の大学課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び 2024(令和 6)年 3 月修了見込みの者
- 6 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- 7 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び修了見込みの者
- 8 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号に該当する者）
- 9 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で 2024(令和 6)年 4 月 1 日現在満 22 歳以上の者

【注意】出願資格 9 号により出願しようとする人は、添付の大学院受験資格認定申請書を事前協議締切日までに本学に提出してください。

○研究コース

次の各号のいずれかに該当する人が出願できます。

- 1 学校教育法第 83 条の大学を卒業した者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに授与される見込みの者
- 3 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに修了見込みの者
- 4 以下の①～④をすべて満たした者で、本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で 2024(令和 6)年 4 月 1 日現在満 22 歳以上の者
 - ① 看護系短期大学、専修学校、各種学校等の卒業者で、看護師、保健師又は助産師の資格を有する者
 - ② 資格者としての実務経験*が 5 年以上ある者
 - ③ 論文発表等又は学会発表の業績がある者(業績に関する資料の写し)
 - ④ 研究テーマを持ち、意欲的に学ぶ姿勢がある者
- 5 その他学校教育法第 102 条に定める大学院入学資格を有する者

【注意】出願資格 4 号により出願しようとする人は、添付の大学院受験資格認定申請書を必要書類と共に事前協議締切日までに本学に提出してください。

○助産実践形成コース

次の各号のいずれかに該当する人で、入学時に看護師免許を有する女子が出願できます。

よって、看護師国家試験に不合格となった場合、大学院の合格を取り消すこととします。

- 1 学校教育法第 83 条の大学を卒業した者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに授与される見込みの者
- 3 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2024(令和 6)年 3 月末までに修了見込みの者

4 以下の①を満たした者で、本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2024(令和6)年4月1日現在満22歳以上の者

①看護系短期大学、専修学校、各種学校等の卒業生で、看護師の資格を有する者及び2024(令和6)年3月末までに卒業見込みの者

5 その他学校教育法第102条に定める大学院入学資格を有する者

【注意】上記4号により出願しようとする人は、添付の大学院受験資格認定申請書を必要書類と共に事前協議締切日までに本学に提出してください。

* 実務経験は、2024(令和6)年3月末日までの見込みを含む通算期間とします。

4 出願手続

(1) 出願書類

入学志願者は、以下の出願書類を取りそろえ、出願期間内に本学アドミッション・オフィスに提出してください。

出願書類等	摘 要	人間 社会 学 研 究 科	看護学 研究科	
			研 究 コ ー ス	助 産 実 践 形 成 コ ー ス
入学志願票	本学所定の用紙に記入すること(志望するコースの志願票に記入すること)	○	○	○
出願資格を証明する書類(見込み証明書を含む)	大学等の卒業証明書又は卒業見込み証明書等(外国語表記の場合は、和訳文を添付すること)	○	○	○
	看護師免許の写し			○
研究計画書	本学所定の様式で作成すること	○		
志望理由及び研究課題	本学所定の様式で作成すること		○	○
受験票・写真票	1. 本学所定の様式で作成すること 2. それぞれに、所定の事項を記入の上、裏面に氏名を書いた写真(上半身・脱帽、正面向きのもので、出願前3ヶ月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm)を貼ること	○	○	○
受験票返信用封筒	返信用封筒(市販の長形3号の封筒(120mm×235mm))に郵便番号、住所、氏名を明記し、244円分の切手(特定記録料金含む)を貼付すること	○	○	○
入学審査料	30,000円(郵便局で郵便為替を購入し同封すること。受取人指定欄は記入しないこと)	○	○	○
その他	婚姻等により、卒業証明書等と姓が異なる場合は、その事を証明する公的書類(戸籍抄本等)を同封すること	○	○	○

(2) 出願期間及び出願方法

2023（令和5）年9月25日（月）～2023（令和5）年10月2日（月）17:00 必着。

なお、出願は郵送を原則とし、「書留速達」にて下記まで送付してください。

持参する場合は、出願期間中に本学アドミッション・オフィスまでお越しください（土・日・祝日を除く9:00～17:00）。

出願書類送付先

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 福岡県立大学アドミッション・オフィス 電話(0947)42-2118(代)

(3) 出願上の留意事項

- (ア) 出願書類を郵送するときは、必ず書留速達とし、封筒表面に「大学院人間社会学研究科入学願書」又は「大学院看護学研究科入学願書」と朱書してください。（市販の封筒をご使用ください。）
- (イ) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分注意してください。
- (ウ) いったん受理した出願書類、入学考査料はどのような理由があっても返還しません。
- (エ) その他不明な点は、本学アドミッション・オフィスに問い合わせてください。

(4) 受験票の送付

受験票が、2023(令和5)年10月10日(火)までに未到着の場合、本学アドミッション・オフィスに連絡してください。

連絡先 電話(0947)42-2118(代)

(5) 障がい等を有する入学志願者

本学に入学を志願する人で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすると判断する人は、事前協議締切日までに本学に申し出てください。

5 入学者選抜方法

(1) 試験日時及び内容

2023 (令和5) 年 10 月 14 日 (土)

人間社会学研究科	<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験科目</th> <th>試験の内容</th> <th>配点</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国語 (注 1, 2)</td> <td>英語</td> <td>100</td> <td>10:00~11:00</td> </tr> <tr> <td>専門科目</td> <td>専攻に関するもの</td> <td>200</td> <td>11:20~12:50</td> </tr> <tr> <td>口頭試問</td> <td>あらかじめ提出した研究計画書に基づく</td> <td>100</td> <td>13:30~</td> </tr> </tbody> </table>	試験科目	試験の内容	配点	時間	外国語 (注 1, 2)	英語	100	10:00~11:00	専門科目	専攻に関するもの	200	11:20~12:50	口頭試問	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:30~
	試験科目	試験の内容	配点	時間													
	外国語 (注 1, 2)	英語	100	10:00~11:00													
	専門科目	専攻に関するもの	200	11:20~12:50													
口頭試問	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:30~														
<p>(注1)</p> <p>○社会福祉専攻 出願資格 1 号~8 号のいずれかに該当し、かつ 2024 (令和 6) 年 3 月末までに、大学卒業又は最終学校の卒業又は修了から <u>2 年以上経過</u> する人は、外国語の代わりに小論文 (日本語) を選択できます。出願資格 9 号で出願し、かつ 2024 (令和 6) 年 3 月末までに、最終学校の卒業又は修了後 <u>2 年以上経過</u> する人は、個別審査の上で外国語の代わりに小論文 (日本語) を選択できる場合があります。いずれも志願票に希望科目を指定してください。</p> <p>○心理臨床専攻・子ども教育専攻 出願資格 1 号~8 号のいずれかに該当し、かつ 2024 (令和 6) 年 3 月末までに、大学卒業又は最終学校の卒業又は修了から <u>3 年以上経過</u> する人は、外国語の代わりに小論文 (日本語) を選択できます。出願資格 9 号で出願し、かつ 2024 (令和 6) 年 3 月末までに、最終学校の卒業又は修了後 <u>3 年以上経過</u> する人は、個別審査の上で外国語の代わりに小論文 (日本語) を選択できる場合があります。いずれも志願票に希望科目を指定してください。</p>																	
<p>(注2) 外国語 (英語) の試験では、辞書の持ち込みを認めます。(ただし、電子辞書は不可)</p>																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験科目</th> <th>試験の内容</th> <th>配点</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外国語 (注 1)</td> <td>英語</td> <td>100</td> <td>10:00~11:00</td> </tr> <tr> <td>専門科目</td> <td>専攻に関するもの</td> <td>100</td> <td>11:20~12:20</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td>あらかじめ提出した「志望理由及び研究課題」に基づく</td> <td>100</td> <td>13:00~</td> </tr> </tbody> </table>	試験科目	試験の内容	配点	時間	外国語 (注 1)	英語	100	10:00~11:00	専門科目	専攻に関するもの	100	11:20~12:20	面接	あらかじめ提出した「志望理由及び研究課題」に基づく	100	13:00~	
試験科目	試験の内容	配点	時間														
外国語 (注 1)	英語	100	10:00~11:00														
専門科目	専攻に関するもの	100	11:20~12:20														
面接	あらかじめ提出した「志望理由及び研究課題」に基づく	100	13:00~														
看護学研究科	<p>(注1)</p> <p>外国語 (英語) の試験では、辞書の持ち込みを認めます。(ただし、電子辞書は不可)</p>																

試験科目の総合得点により合否判定を行います。ただし、人間社会学研究科 心理臨床専攻は、総合得点が合格ライン以上であっても、各試験科目の得点が基準に満たない場合は不合格となることがあります。

(2) 受験上の注意

- (ア) 試験当日は、受験票を必ず持参してください。
- (イ) 受験者は、試験開始 30 分前までに試験場に到着し、試験室を確認しておいてください。
- (ウ) 遅刻した場合、試験開始後 20 分以内は受験を認めますが、試験時間の延長はしません。ただし、口頭試問・面接における遅刻は認めません。

6 合格者への通知及び発表

- (1) 2023（令和 5）年 10 月 20 日（金）14:00
福岡県立大学管理棟入口に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には同日付発送の郵便で通知します。
- (2) 電話等による合否の照会には一切応じません。
- (3) 合格発表は以下のホームページにおいても公開します。
<https://www.fukuoka-pu.ac.jp>（合格発表日の 14:00 以降）
ただし、ホームページによる公開は補助的なもので、正式な合格発表及び通知は(1)のとおりです。
- (4) 入学試験の結果については、本人の申請により、合格発表の日の翌月 1 日から 1 ヶ月間、簡易開示を行います。（アドミッション・オフィス：土・日・祝日を除く 9:00～17:00）
- (5) 追加合格について
 - ①入学手続完了者が定員に満たない時は、受験者の中から追加合格を認めることがあります。
 - ②追加合格の詳細についての書類は、受験票送付時に同封します。

7 入学手続

- (1) 入学手続期間
2023（令和 5）年 10 月 21 日（土）～ 2023（令和 5）年 10 月 31 日（火）17:00 必着
- (2) 入学手続方法
原則として郵送（必ず書留速達としてください。）により、以下の該当する書類を確認のうえ、送付してください。持参する場合は、入学手続期間中に本学アドミッション・オフィスまでお越しください（土・日・祝日を除く 9:00～17:00）。なお、締切日までに手続を完了しない人は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (3) 入学手続に必要な書類
 - (ア) 入学料
 - (イ) 誓約書（本学所定の用紙、合格通知書と同封して郵送します。）
 - (ウ) 世帯員全員の住民票（「県内居住者」として入学される人のみ提出してください。）
 - (エ) 卒業・修了見込みで受験した人は、卒業・修了後すみやかにその証明書を提出してください。
 - (オ) 外国籍の人は、パスポートの写し又はそれに準ずるもの。
 - (カ) その他必要な書類等は、合格通知書とともに通知します。

(4) 提出先

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 福岡県立大学アドミッション・オフィス
電話 (0947)42-2118 (代)

8 入学料

(1) 入学料の納入について

入学料は、入学手続時に納付する必要があります。

なお、次のいずれかに該当すれば入学料が免除される場合があります。

- ① 入学者と生計を一にする者が、免除を受けようとする入学料の納期限前1年以内において、地震、風水害、火災その他の災害による著しい被害を受けた場合
- ② 免除を受けようとする入学料の納期限前1年以内において、入学者の学費を主に負担している者に死亡、生別、長期にわたる疾病、失業等の事情が生じた場合
- ③ 入学者と生計を一にする者が、生活保護法（昭和25年法律第144号）による扶助を受けている場合
- ④ 児童養護施設等の児童福祉施設入所者が進学する場合で、親族等からの扶養が期待できないと認められる場合

詳しくは、ホームページ又は本学アドミッション・オフィス（電話(0947)42-2118(代)）にお問い合わせください。

(2) 納入金額

- ・ 県内居住者：282,000円
- ・ 県外居住者：520,000円

(3) 納入方法

入学料の納入方法については、合格発表の際に通知します。

【注意】

- (ア) 「県内居住者」とは、入学者の生計の主たる維持者（入学者が生計の主たる維持者である場合には本人）が、入学しようとする年の前年の3月1日（2023（令和5）年3月1日）から入学手続の日まで、引き続き福岡県内に居住している者、または生計の主たる維持者が勤務等の事由により上記にあたらない場合であっても、入学者を含む家族の大半が上記の期間福岡県内に居住している者をいいます。なお、上記県内居住については、住民票が期間中県内にあるかどうかにより判断します。
- (イ) 「県外居住者」とは、県内居住者（【注意(ア)】参照）に該当しない者をいいます。
- (ウ) 既納の入学料は、どのような理由があっても返還しません。

【参考】

・ 授業料の納入について

授業料（年額 535,800円）は、入学後に前・後期2回（1期分 267,900円）に分けて納入します。

なお、経済的理由等により、授業料の納付が困難であると認められる場合は、授業料の減免、分割納付の制度があります。詳しくは、ホームページ又は本学アドミッション・オフィス（電

話(0947)42-2118(代))にお問い合わせください。

- ・その他の納入金について
後援会費、自治会費、同窓会費等があります。

9 長期履修制度について

本学の研究科では、主に社会人で就学される学生のために長期履修制度を導入しています。

この制度は、2年の標準修業年限である大学院修士課程を3年間で就学する制度です。学費については、従来の2年分の学費で就学することができます。(2年間の学費を3年間に分けて納付することになります。)

長期履修制度により就学を希望する受験者は、志願票の所定の欄に印を付けて申し込んでください。(合格者は、入学手続き時に長期履修制度申し込み用紙の提出が必要となります。)

なお、研究科委員会の審査により希望に添えない場合もあります。また、助産実践形成コースは長期履修制度を利用することができません。

10 その他

- (1) 試験当日は、大学の食堂は営業しません。各自昼食を準備してください。
- (2) 駐車場について、試験当日は、本学の駐車場を利用できます。
- (3) 本学では、電報等による合否通知は一切行っていません。
- (4) 試験中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は一切使用できません。時計は各自で準備してください。
- (5) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次の通りです。
 - ・黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可)
 - ・シャープペンシル(黒い芯に限る)
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
 - ・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)
 - ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)※外国語(英語)の試験では、辞書の持ち込みを認めます。(ただし、電子辞書は不可)
これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- (6) 合格通知等において、コンピューターで表記できない文字は、略字で表記される場合があります。
- (7) 不正行為については警察に被害届を提出することも含め、厳格に対処します。

11 入学試験業務における個人情報の取り扱いについて

公立大学法人福岡県立大学は、個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号、以下「法律」という。)に基づき、個人情報を適正に取り扱います。

本学が入学試験業務に際し、取得した個人情報については、以下のように、適切な取り扱いをいたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報は、入学者選抜(出願処理、

選抜実施及び合格発表)及び入学手続きを行うために使用します。

- (2) 入学手続き者のみ、個人情報を①教務関係(学籍管理等)、②学生支援関係(健康管理、授業料減免、奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (3) 入学者選抜で取得した成績を、入学年度における授業料減免、奨学生選抜等において利用する場合があります。
- (4) 入学者選抜を通じて取得した個人情報の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
- (5) 本学の関連団体である同窓会、後援会、自治会等から、入会者確認等の業務を円滑に行うことを目的とした資料提供を求める申し出があった場合、入学手続き者の氏名等の利用目的を限定した上で提供する場合があります。
- (6) 本学が取得した個人情報は、法律第 69 条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。

Ⅱ 研究科の概要

1 人間社会学研究科の概要

(1) 福岡県立大学人間社会学部の歴史

福岡県立大学人間社会学部は、1992（平成4）年4月に社会学科、社会福祉学科、人間形成学科をもつ学部として設置されました。本学部は、21世紀における人間社会の諸問題に対応した研究・教育を行い、特に少子高齢化、地方分権化、生涯発達要求の高まりといった社会の諸課題の解決に貢献できる視野の広い専門的職業人の育成を目的としています。

(2) 研究科設立の趣旨

大学院人間社会学研究科は、少子高齢化、地方分権化など様々な課題を有する現代社会における地域政策・福祉政策・生涯学習・対人援助の在り方について、高度な専門的知識と技能を有する職業人の養成を行うことを目的として1997（平成9）年に設置されました。

その後、社会の変化や時代の要請に応じて改組を重ね、現在では学部教育を基礎とした、1) 社会福祉専攻、2) 心理臨床専攻、3) 子ども教育専攻の3専攻を開設しています。各専攻では、それぞれの専門分野で高度福祉社会の実現に向けて貢献できる人材を育成しています。

(3) 研究科の構成と特色

<社会福祉専攻>

構成

社会福祉専攻は、コア科目群と専門科目群の2つの科目群でカリキュラムを構成し、社会福祉に関する問題を客観的に把握し、様々な生活問題を抱える人々の実情に応じた支援方法を提案できる人材の養成を目指します。

特色

- ① 社会福祉の実践や研究の基盤となる価値、知識、技術を身につけるため、「社会福祉研究A」と「ソーシャルワーク研究A」を必修科目としています。
- ② 「特別研究Ⅰ・Ⅱ」で修士論文の作成支援を行うほか、「社会福祉研究法」、「量的研究法」「質的研究法」など、学術的な研究方法を習得するための科目を設置しています。
- ③ 社会福祉専門職としての実践性を高め、福祉活動の発展に寄与できるようになるため、実習科目として「フィールドワーク」を設置しています。
- ④ 児童、障がい者、高齢者を中心として、地域における様々な生活課題を抱える人たちの支援に必要な知識を幅広く理解するため、多様な「専門科目」を設置しています。
- ⑤ 社会福祉士国家資格の上乗せ資格である認定社会福祉士の取得に必要な単位となる科目を設置しています。

科目履修の配慮

働きながら学ぶことができるよう、1年次から土曜日・日曜日・祝日にも授業を開講することで科目が履修できるよう配慮します。特に優秀な学生は1年以上の在学で修士の学位取得を可能にする特例措置を設けています。

<心理臨床専攻>

構成

心理臨床専攻では、心理学分野の高度な専門職業人を養成するために、臨床心理学に関わる基礎的・基本的な科目群ならびに実習科目群である「心理臨床基礎科目」、心理学全般の領域からなる「心理学専門科目」、以上に含まれない公認心理師（※）になるために必要な科目である「実践展開科目」で構成されています。

※ ただし、公認心理師試験の受験資格を得るためには、4年制大学において省令で定める科目を履修していることが必要です。

特色

- ① 心理学の基礎を学習するとともに、心理的支援を必要とする人に対するカウンセリングなどの実践能力を養成します。心理臨床の専門性を高めながら、医療、福祉、教育等の分野で他の専門的職業人と協働し、十分に活躍できる心理学分野の高度な専門職業人を養成します。
- ② 本専攻では、国家資格である公認心理師となるために必要な科目を配置しています。また、日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定大学院です。
- ③ 1年次より特別研究を課し、心理学分野について主体的に研究する能力を育成します。
- ④ 実習は、学内の心理教育相談室や医療、福祉、教育分野の実習機関で2年間にわたって行い、心理療法や心理査定についての基本的な技能を実践的かつ体系的に身につけられるように配慮しています。

科目履修の配慮

社会人に対しては次の配慮を行います。社会人とは、4頁の出願資格の1～8に該当し、かつ2024（令和6）年3月31日までに、大学卒業または最終学校の卒業または修了から3年以上経過した者をいいます。

社会人入学者には1年間の昼間通学と、2年次は1年次に一定の単位を取得していることを条件に夜間・土曜日の通学で科目が履修できるよう配慮します。ただし実習を行うため、2年次にも平日昼間、週に複数日の登校が必要です。

＜子ども教育専攻＞

構成

子ども教育専攻では、主にコア科目群と専門科目群の2つでカリキュラムを構成しています。コア科目は基礎的・基本的な科目で、専門科目は専門的知識や論理的思考・知見等を身につける科目です。それらの履修を通して、子ども教育分野の高度な専門職業人及び研究者を養成します。

特色

- ① 保育・幼児教育及び小学校教育分野、子どもの心理学、児童福祉学、社会学分野などを専門とする教員で構成されています。
- ② コア科目の「教育課題研究A」と「教育課題研究B」は専攻所属教員がオムニバス形式で展開し、各教員の専門分野に関する知識や研究方法を学ぶことができます。
- ③ 「地域教育課題演習」と「子ども教育実践実習Ⅰ・Ⅱ」は、理論と実践の往還と融合を図り、質の高い実践的指導力を修得することができます。
- ④ 「特別研究Ⅰ」と「特別研究Ⅱ」は修士論文の作成を総合的に支援し、研究者及び教育・保育者等の高度専門職業人として必要とされる課題解決能力を修得することができます。
- ⑤ 専門科目は専門知識を修得するとともに、論理的思考や探求力を身につけることができます。

履修に関する配慮

子ども教育専攻では大学院生の様々なニーズに対応するため、次の配慮を行います。学外からメディアを利用して授業を受講できる科目を設けています。また、1年以上の在学で修士の学位取得を可能にする特例措置を設けています（詳細は下記の「※出願前相談」問合せ先にメールでご連絡ください）。

さらに、社会人に対しては次の配慮を行います。社会人入学者には1年間の昼間通学と、2年次は1年次に一定の単位を取得していることを条件に夜間・土曜日の通学で特別研究を履修できるよう配慮します（社会人とは、4頁の出願資格の1～8に該当し、かつ2024（令和6）年3月31日までに、大学卒業または最終学校の卒業または修了から3年以上経過した者をいいます）。

※ 出願前相談

標準修業年限は2年ですが、特例として1年以上の在学で修了を希望することも可能です。ただし、希望者は出願にあたり、事前に問合せ先にメールでご連絡ください。相談期間に面談をさせていただきます。なお、出願前相談は入学を保証するものではありません。また、この特例措置で学修を進めている場合でも、その後の進捗状況によっては修了に1年以上かかる場合があります。

① 相談期間

2023（令和5）年8月31日（木）まで

※但し、大学院受験資格認定申請者は、認定後に出願前相談を受け付けます。

② 問合せ先

アドミッション・オフィス

連絡先：nyushi@fukuoka-pu.ac.jp

※人間社会学研究科の授業科目及び担当者を本学ホームページで確認できます。

(<https://www.fukuoka-pu.ac.jp/graduateSchool/outline.html>)

2 看護学研究科の概要

(1) 福岡県立大学看護学部の歴史

福岡県立大学看護学部は、1945(昭和20)年設置の福岡県立保健婦学校及び1952(昭和27)年設置の福岡県立保育専門学院を起源とし、2003(平成15)年に発展的改組として開設されました。

(2) 研究科設立の趣旨

大学院修士課程看護学研究科は、2007(平成19)年度より、保健・医療・福祉分野の施策展開を推進する中核的な担い手である高度専門職業人としての看護職者や、研究者・教育者を養成することを目指し、設置されました。

看護職者の果たすべき役割は、その活動領域と内容においてますます広がりを見せ、多種多様化してきています。これからの看護職者には、地域内外、施設内外において他の職種と連携をとりつつ、地域住民の健康状況やケアの必要性を的確に判断し、適切なケアを提供するなど、従来以上に主体性や創造力が強く求められており、そこには併せて人間に対する深い理解に裏打ちされた看護実践能力とマネジメント能力が必要とされるようになってきています。本学では看護学部と福祉系の人間社会学部が併設されている点を最大限活かし、地域の保健・医療・福祉分野の施策展開を推進する中核的な担い手である高度専門職業人としての看護職者や、研究者・教育者を養成することを目指しています。

(3) 研究科の構成と特色

<看護学専攻>

構成

看護学専攻は、看護学研究科の教育・研究の目的に従い、研究コース、専門看護師コース(現在募集停止中)、助産実践形成コースの3コースが設定されています。

教育課程は「専門必修科目」、「共通選択科目」、「看護学分野専門科目」から編成されています。学位の取得要件は、研究コースの場合、専門必修科目から6単位、共通選択科目から8単位以上、看護学分野専門科目から16単位以上(特別研究8単位を含む)の計30単位以上の単位を修得することです。精神看護専門看護師コースの場合は計42単位以上(課題研究4単位を含む)、助産実践形成コースは61単位以上(課題研究4単位を含む)を修得することが必要です。

特色

① 研究コース

研究コースでは臨床看護や看護教育を、根拠をもって行うことにつながる基礎的な研究や、看護学や看護教育学の発展につながる研究を行う能力を培い、医療機関等や教育機関で、看護管理者や教育者として看護の質の向上や看護教育の質の向上に寄与しうる人材の育成を目指しています。以下の内容を学びます。

看護教育学

患者教育・学生教育・看護師教育・自己教育など看護領域におけるあらゆる教授＝学習過程に共通する教育理論や方法論について修得し、その根底にある教育哲学について学修します。看護教育を実践・研究することのできる能力を修得します。

基礎看護学

看護技術の構造について学ぶとともに、理論に基づく効果的な看護技術教育方法について検討し、看護技術の教育実践を分析する方法と学生の力を引き出し高める教育方法を探究します。さらに、従来用いられている看護技術の根拠について、実験看護学との連携により、実験的手法を用いて検証する方法や、効果的な看護技術の開発を推進する能力を修得します。

看護心理学

看護心理学では、認知心理学を基軸として看護学を論理的・科学的に探求していく理論と方法を学びます。特に、看護技術の熟達化について、熟達化のプロセスを行動と認知（技術の獲得過程で生じる行動及び思考の変化）の側面から学びを深めていきます。また、看護技術の熟達化を促進させるための効果的な教育法についても、看護学と教育心理学や学習心理学の統合をはかりながら研究的視点から探求していきます。

実験看護学

実験看護学では客観的指標のひとつとして実験結果や生理学的指標に基づいた研究が必要となります。そのために必要な形態学、生理学などの基本的実験的手法を用いて、効果的な看護技術の教育や開発を推進する能力を修得します。

思春期ヘルスプロモーション

出生前後から思春期という人生初期の 카테고리 に関して、周産期領域から学校保健領域までを貫く人間発達の理論をもとに、各発達段階に応じた適切な専門的介入の方法論を探究します。とくに、近代学問からのアプローチを駆使し、性教育の実践展開の基礎となる新たな性教育学理論と、親子・地域の問題解決に向けた官民施策の基礎となる新たな母子保健学理論・思春期学理論・学校保健理論を学びます。

地域看護学

わが国の喫緊の課題でもある高齢者の孤立化や医療依存度の高い在宅療養者の支援、子育て支援、生活習慣病予防等に着目します。それら課題を看護の理論的枠組みを用いて、個人、家族、グループ、および地域全体を視野に入れ、それぞれの対象特性を把握し、課題の実態を具体的な事例と関連づけながら検討し、ケアやケアシステムについて探求していきます。研究により探求した内容を施策に反映する能力を修得します。

在宅看護学

在宅看護は地域で暮らすすべての人々を対象とし、予防から、在宅への移行支援、人生の最終段階である終末期にある人々の健康や暮らしを支援します。対象は幅広く、小児や精神疾患、難病、認知症の療養者など多様化しています。病気や障害を持つ療養者が住み慣れた

地域で暮らし続けられるための支援を探求し、研究につなげていく能力を修得します。

成人看護学

成人看護学では、様々な健康レベルにある対象者やその家族の看護について、自己の看護経験を基盤に既存の理論やモデルを用いて、臨床看護における現象について考察、検討します。また、臨床看護実践における課題を見出し、その課題を探求し、研究につなげていく能力を修得します。

老年看護学

老年看護学では、老年看護に関連する理論やモデルを適用して研究を行い、老年看護学と老年看護の質の向上に寄与できる能力を修得します。

精神看護学

精神看護学では、子どもから高齢者まで幅広い方を対象としています。そのため、既存の理論やモデルを用いて、それぞれの発達段階におけるメンタルヘルスについて学習します。また、精神科病院内の看護に限らず、地域・在宅を含めた幅広い領域で課題を見つけ、その課題を探求し、研究につなげていく能力を修得します。

小児看護学

あらゆる発達段階・健康レベルにある子どもの課題を探求し、子どもの生活の質を高め、最善の利益につながる新たな解決方法を見出すことのできる能力を習得します。

助産学

助産学に関する課題を主体的に探究することで、助産学における新たな知見を見出すことのできる能力を修得します。

② 助産実践形成コース

助産実践形成コースは、周産期の様々な課題に対応するため高度な助産実践能力を身につけた助産師の育成を目指すコースであり、助産師国家試験受験資格・受胎調節実地指導員申請資格・新生児蘇生法「専門」コース認定申請資格を取得できます。

科目履修の配慮

働きながら学ぶ方などのニーズにも対応できるように、学外からメディアを利用して受講できる授業を設けています。

※専門看護師コースは、現在募集停止中です。

※看護学研究科の授業科目及び担当者を本学ホームページで確認できます。

(<https://www.fukuoka-pu.ac.jp/graduateSchool/outline.html>)

(4) 学位取得に必要な在籍期間について

本研究科に2年以上在学し、前項の所定の単位を取得し、学位論文を提出しその審査及び最終試験に合格した者に「修士（看護学）」の学位が授与します。ただし、研究コースにおいては特に優秀で一定の条件を満たせば最短1年での学位が授与されることがあります。なお、長期履修制度を利用する者は修業年限が3年となります。

(5) 問い合わせ

①事務的な問合せ先

- ・アドミッション・オフィス

連絡先： nyushi@fukuoka-pu.ac.jp

②研究等に関する事前相談先

- ・研究コース

連絡先： in-kangokenkyu@fukuoka-pu.ac.jp

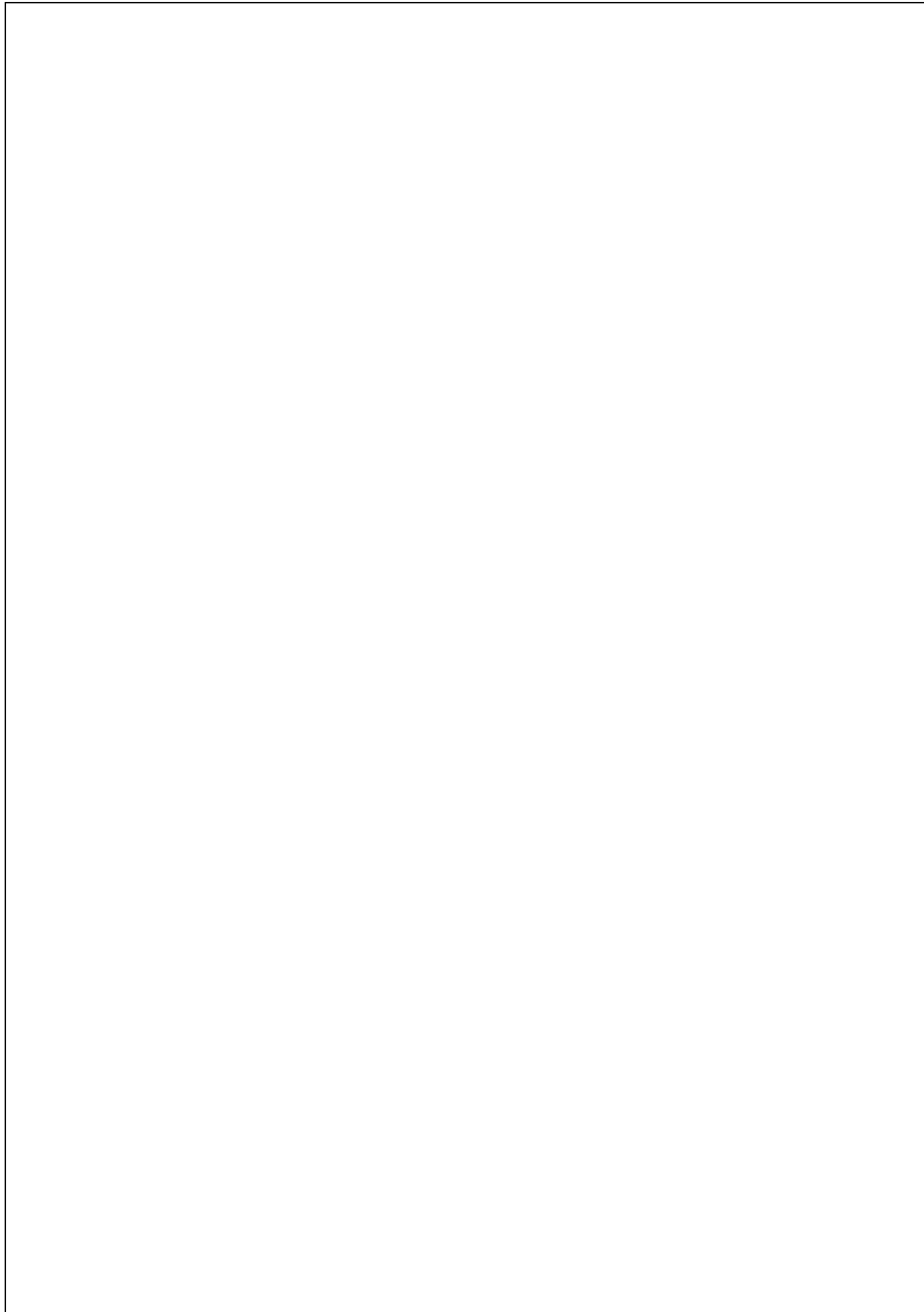
- ・助産実践形成コース

連絡先： in-josan@fukuoka-pu.ac.jp

研究計画書(人間社会学研究科)

フリガナ		受験番号	志望する専攻
氏 名		※記入しない	志望する専攻の番号を○で囲んでください。 1. 社会福祉専攻 2. 心理臨床専攻 3. 子ども教育専攻
最終学歴	学科名、課程名等まで記入すること 西暦 年 月 卒業(修了)・卒業(修了)見込み		
入学後の研究計画を書いてください。			

* 2枚以内に収めること



* 2枚以内に収めること

**志望理由及び研究課題
(看護学研究科)**

フリガナ		受験番号	看護学専攻
氏名		※記入しない	研究コース／助産実践形成コース (志望するコースを○で囲むこと)
1. 志望するコースを受験する理由			
2. 志望するコース修了後の将来像			
3. 行いたい研究課題とその動機			

* 2枚以内に収めること

3. 行いたい研究課題とその動機 つづき

* 2枚以内に収めること

2024(令和6)年度福岡県立大学大学院入学試験

写真票	写真貼付欄	フリガナ		受験番号
		氏名		※
		生年月日	西暦 年 月 日	
		志望する専攻・コース名(人間社会学研究科は専攻名のみ記入すること)		
		専攻 コース		
出願3ヶ月以内に撮影したもの				

※印欄は記入しないこと

2024(令和6)年度福岡県立大学大学院入学試験

受験票	写真貼付欄	フリガナ		受験番号
		氏名		※
		志望する専攻・コース名(人間社会学研究科は専攻名のみ記入すること)		
		専攻 コース		
		出願3ヶ月以内に撮影したもの		

※印欄は記入しないこと

2023(令和5)年10月14日(土)

福岡県立大学 大学院	試験科目	配点		時間	
	外国語または小論文	100		10:00~11:00	60分
専門科目	人間社会学研究科	200	11:20~12:50	90分	
	看護学研究科	100	11:20~12:20	60分	
口頭試問又は面接	人間社会学研究科	100	13:30~		
	看護学研究科	100	13:00~		

受験者の心得

- 試験当日は、この受験票を必ず持参し、受験中は机の上に置いてください。
- 受験者は、試験開始30分前(9時30分)までに試験場に到着し、試験室を確認しておいてください。
- 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類は試験室に入る前に電源を切ってかばん等にしまってください。
- 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次の通りです。
 - 黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可)
 - シャープペンシル(黒い芯に限る)・プラスチック製の消しゴム
 - 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
 - 時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可)
 - 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)※外国語(英語)の試験では、辞書の持ち込みを認めます。(ただし、電子辞書は不可)
- 遅刻した場合、試験開始後20分以内は受験を認めますが、試験時間の延長はしません。ただし、口頭試問・面接における遅刻は認めません。

大学院受験資格認定申請書

令和 年 月 日

福岡県立大学大学院

学研究科長 殿

申請者

(フリガナ)

氏名

印

生年月日 年 月 日

現住所

学校教育法施行規則155条第1項第8号による福岡県立大学大学院受験資格の認定を受けたいので下記の書類を添えて申請します。

記

[添付書類]

人間社会学研究科の志望者

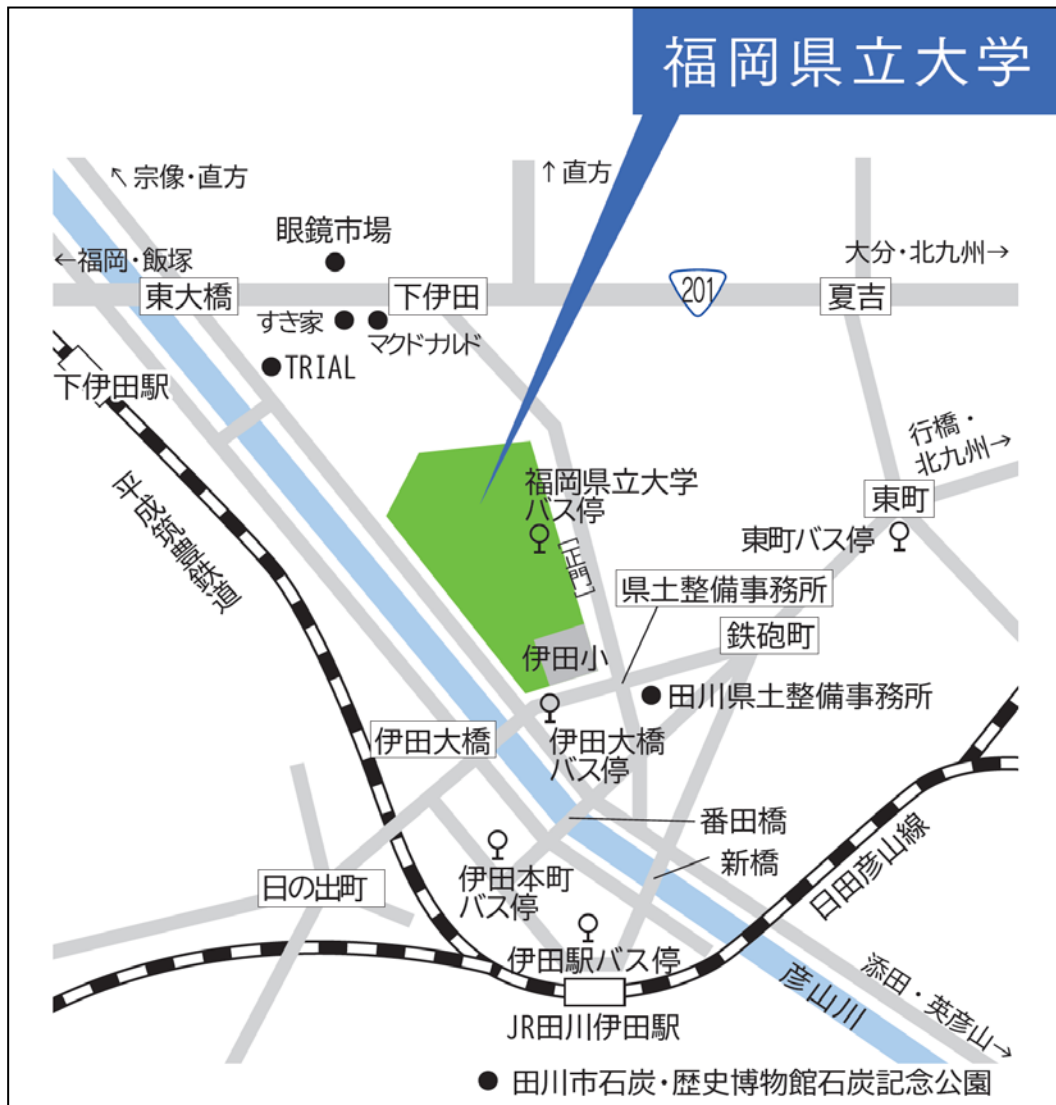
1. 履歴事項調書(大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書
(研究計画書の冒頭に記載すること。また業績に関する資料の写しを添付すること)
4. 研究計画書

看護学研究科看護学専攻研究コースの志望者

1. 履歴事項調書(該当するコースの大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書
(志望理由及び研究課題の冒頭に記載すること。また業績に関する資料の写しを添付すること)
4. 志望理由及び研究課題

看護学研究科看護学専攻助産実践形成コースの志望者

1. 履歴事項調書(該当するコースの大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書または卒業見込み証明書
3. 短期大学、専修学校、各種学校等の成績証明書
4. 論文、学会発表等業績書(業績に関する資料の写しを添付すること)
5. 志望理由及び研究課題



- JR
 - 博多方面から 博多駅→田川伊田駅(約1時間20分)徒歩約15分
 - 小倉方面から 小倉駅→田川伊田駅(約1時間)徒歩約15分
- 平成筑豊鉄道
 - 直方方面から 直方駅→下伊田駅(約30分)徒歩約10分
 - 行橋方面から 行橋駅→田川伊田駅(約50分)徒歩約15分
- 西鉄バス
 - 福岡(天神)方面から 西鉄天神高速バスターミナル→福岡県立大学(約1時間45分)

福岡県立大学 アドミッション・オフィス

〒825-8585 福岡県田川市伊田4395

電話 (0947)42-2118

<https://www.fukuoka-pu.ac.jp>

e-mail:nyushi@fukuoka-pu.ac.jp